

平成 17 年 3 月期 第 1 四半期業績の概況（非連結）

平成 16 年 7 月 9 日



会社名 株式会社 プロルート丸光 (コード番号：8256 登録銘柄)
 (URL <http://www.proroute.co.jp>)
 代表者 役職名 代表取締役社長
 氏名 前田 辰夫
 問い合わせ先 責任者役職名 専務取締役 管理本部長
 氏名 浜家 良一 TEL (06) 6262 - 0303

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

- (1) 売上高又は売上に相当する事項の会計処理の方法の最近会計年度における認識の方法との相違の有無 有 ・ (無)
- (2) 記載の業績数値は監査法人による監査を受けておりません。

2. 平成 17 年 3 月期第 1 四半期業績の概況（平成 16 年 3 月 21 日～平成 16 年 6 月 20 日）

(1) 売上高

	百万円	%
平成 17 年 3 月期 第 1 四半期	9,727	(4.0)
平成 16 年 3 月期 第 1 四半期	9,350	(-)
(参考)平成 16 年 3 月期	34,352	(2.8)

- (注) 1. パーセント表示は、前年同四半期増減率であります。
 2. 記載金額は百万円未満を切捨て表示しております。
 3. 平成 16 年 3 月期第 1 四半期につきましては、業績の開示を行っていませんでしたが、参考として記載しております。

(2) 売上高に関する補足説明

当第 1 四半期は、売上高 97 億 27 百万円(前年同四半期比 4%増)となりました。この結果は、低迷を続ける衣料品業界にあって当社が目指す「他社が真似の出来ないノウハウを有するフロントランナー型のオンリーワン企業」に向けてのさまざまな施策が奏効し始めたものと考えております。

具体的には、好調を維持し続けるティーンズ・ヤング向け衣料のほか、2年前に立ち上げたオリジナル企画商品を扱う「スリーアップ事業部」が軌道に乗りはじめ、さらにはメンズ専門店向けブランド別コーナー提案をスタートさせた紳士アウトアイが特に堅調な伸びを示したことによるものであります。

(3) 当該四半期において財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

平成 16 年 3 月期決算短信においても(重要な後発事象)として開示しておりますが、当第 1 四半期中の平成 16 年 3 月 29 日に以下の固定資産を取得いたしました。

a. 取得資産の内容

資産の内容及び所在地	取得価額	現況
土地(総面積 3,368 m ²) 建物(延床面積 31,370 m ²) 大阪市中央区久太郎町二丁目 1 番 5 号	5,000,000 千円	当社大阪 1 号館

b. 取得先

名 称	東洋プロパティ株式会社
所 在 地	東京都港区虎ノ門 1 丁目 4 番 2 号
当社との関係	家 主

c. 取得の理由

旗艦店の大阪 1 号館は約 20 年間賃借していましたが、今後の営業及び利益計画を考慮した結果、当物件を当社が取得するメリットは多大であると判断し購入するに至りました。

d. 資金調達の方法

当該物件購入にかかる所要資金 5,000,000 千円のうち、4,000,000 千円は取引銀行より借入れ、残り 1,000,000 千円については自己資金を充当しました。銀行借入の内容は以下の通りです。

借入金額

4,000,000 千円

借入利率

平均 年約 2 %

返済期限及び方法

平成 16 年 4 月 30 日から平成 26 年 3 月 31 日までの分割返済

担保提供資産

当該取得物件に対して借入金額を極度額とする根抵当権を設定しました。

3. 平成 17 年 3 月期の業績予想（平成 16 年 3 月 21 日～平成 17 年 3 月 20 日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	16,800	480	480
通 期	34,600	1,130	1,130

（参考）1 株当たり予想当期純利益（通期）61 円 43 銭

〔業績予想に関する定性的情報等〕

平成 16 年 4 月 30 日に発表しております平成 17 年 3 月期の業績見通しは上記のとおりであり、本見通しに変更はありません。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上